

留学通信

from



こんにちは！GCP4 期経済学部経済学科の宮本尚子です。現在デラウェア大学に交換留学しており、2015 年 8 月～2016 年 6 月まで、大自然に恵まれた広大なキャンパス、ここ、アメリカ東岸・デラウェア州に滞在しています☺

ACADEMICS

授業は基本的にレクチャースタイルです。とはいえど、一般的な日本のレクチャークラスとはまた一味違い、比較的少人数で interaction が多いのがアメリカの授業の特徴です。授業時間は 50 分から 150 分とさまざまで、50 分授業は週 3 コマ、75 分以上は週 2 コマの集中授業になっています。定期テストは 1 科目につき 3 回あります。デラウェア大学の魅力といえば、なんといっても多様な学問分野！Economics, Finance, International Relations といったコアな分野から、Black American Studies, Women's studies, Hotel management などなど、ここでしか学べないかつ実用的で専門性の高い学問分野がたくさんあります。私も現在、Women's studies の授業をとっていますが、異なる文化や価値観の中で育ってきたクラスメイト達との Discussion を踏まえながらの学びは、非常に刺激的で、毎回の授業が新鮮味にあふれています。

RESIDENCE

名目上はオンキャンパスの寮で暮らしていますが...敷地が広大すぎて一口にオンキャンパスといっても、同じく学内にある図書館までは徒歩 20 分ほどかかります (笑)。デラウェア大学はほぼ全寮制で 14 の寮があります。それぞれの寮によって雰囲気も全く異なり、international students のための寮もありますが、私はほぼアメリカ人しかいない寮に住んでおり、ルームメイトもアメリカ人です。勉強するときは真剣に勉強して、遊ぶ時は思いっきり盛り上がる彼らの文化を共有しながら、卓上だけでは得られないアメリカという国のおもしろさを感じています。全く異なる文化を感じられる寮生活は非常に有意義です!!!



↑ With my room mate

LIFE at UD ① International!!!

デラウェア大学はアメリカで最初に海外留学制度を始めた大学です。その歴史は 1923 年にさかのぼります。そのため、留学制度自体も留学生に対するサポートも充実しており、何度も助けられました。特に毎週金曜日の午後開催されている Coffee Hours では、コーヒーやスナックを片手に、院生を含めた様々な背景を持つ international students と知り合い、友達を作ることができました☺ また、短期留学制度も充実しているため、winter break を利用して私はドミニカに留学してまいります！積極的になればなるほど、いろんなチャンスをつかんでいけるのが UD です。



Coffee Hours with Turkish, German, Thai

LIFE at UD ② Japanese Table

学部数に負けず劣らず、デラウェア大学のサークルの数も 100 を超えているそうです。その中でも私がお世話になっているのが「日本語テーブル」です！この部活動には日本に興味があったり、大好きだったりする人が集まっています。創価大学への交換留学生も、この部活に所属しているメンバーの中から来ているケースがほとんどです。日本語を教えつつ、ラフな英語をたくさん覚えつつ、気軽に立ち寄れる場所です。

Japanese Table!!

LIFE at UD ③ Blue Hens

アメリカで最も人気な大学のスポーツ...それはフットボールです！デラウェア大学にも Blue Hens と呼ばれるフットボールチームとホームグラウンドがあり、シーズン中は毎週末に試合があります。一度友人に連れてってってもらいましたが、ルールは全く分かりませんが、プラスのサウンドと熱狂的な雰囲気は迫力満点でした。The アメリカ文化！

まだまだ伝えきれないくらいの魅力が、デラウェア大学にはあります！何より、自然に囲まれ、勉強に集中できるための施設が最高に充実しているのが、学生にとっての最大の魅力ではないかと思います。

創業者・創価大学の教育理念への深い理解と共鳴の下に築き上げられてきたデラウェア大学との交流関係に感謝して、地道に努力し抜いて帰国します。Thank you for reading !